# 下大和田・小山町谷津田だより -2023 年 1月号 No. 251 号-

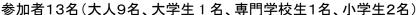
# 【活動報告】

**<下大和田での活動>** 写真:田中正彦

第275回 下大和田谷津田観察会とゴミ拾い 2022年12月 4日(日)晴れ 報告:田中正彦

今回は、11月27日の森の手入れで整備した自然観察路を鹿島川まで歩き、初冬の谷津を散策しました。各地から雪の便りが届くようになりましたが、この日の谷津は暖かい日差しが届きとても快適な観察会になりました。カシラダカやアオジなどの冬鳥は例年よりだいぶ少なく感じました。コバネイナゴやアキアカネもあちこちで見られ、まだ秋の終わりのようでした。タチツボスミレが咲いていたり、ウグイスが囀ったりして季節外れの生きものたちにも出会いました。









## 下大和田 森と水辺の手入れ 「水路の整備とU字溝の清掃」

2022 年 1 2 月 1 8 日 くもり 報告: 平沼勝男

雨上りの寒い朝でしたが作業をする時間には気温も少し上がってきました。トンネル脇のU字溝のお掃除をしました。この時期は落ち葉が多く、雨も降りましたのでかなりの落ち葉の堆積がありました。同時進行で、田んぼ脇を流れる小川の両サイドと花沢さん田んぼの水路脇のアシを刈払機で刈りました。足元が悪く、アシも背が高く伸びていたので結構力のいる大変な作業でした。

花沢さん田んぼ横の水路の整備もしました。水路の流れを悪くしている枯葉などの除去です。また、小川の中に伸びてきたアシを鎌で刈る作業もしました。冷たい水の中これも大変な作業でした。この日の作業で、川はとてもきれいになり、流れも良くなりました。参加者の皆様ありがとうございました。

参加者6名(大人5名、小学生1名)

# 〈小山町での活動〉 ☆12月期の活動 報告:赤シャツ親父

☆第 210 回 小山町 Y P P 「畦の整備」 2022 年 1 2 月 1 7 日 (土)

小学校田んぼは、畦および小学校田んぼ他への配水を担う水路の各所にイノシシによる掘り返し損傷を被り、その影響は日毎に甚大化する傾向でした。来期の授業に間に合わせるために、水路の寸断・埋没・漏水被害の確認と復旧作業を中心に行い、復旧作業はまだ途上であるため、今後も平日を含め継続的な復旧作業を続けます。

参加者3名(大人3名)

#### ☆獣害対策の集落説明会 2022年11月19日(月)

小山町集会所にて獣害対策の集落説明会(2回目)が開催され、YPP 小山から2名、小山地区の方々12名程が出席しました。主催は千葉市農政センターによるもので、獣害対策の専門組織、合同会社AMACから2名、猟友会から2名を招聘し獣害について勉強会と、被害マップ作製など、様々な角度から現状分析が行われました。小山周辺では、谷津に沿って広範にイノシシ被害が分布しており、いくつかの侵入ルートが推測されました。被害防止の決定打は無いものの、休耕田など潜伏場所の管理、罠の設置、防護壁の設置等、複数の方法を地域一体となって、総合的、継続的に実施することにより個体数減少傾向へコントロールすることが重要であるとの事。これに係わり千葉市からは「小山地区地域協議会」の設置を勧められました。今後、地域協議会設置を念頭に具体的な話し合いが継続される見込みである。

## 【**谷津田・季節のたより**】 2022 年 1 2 月

<下大和田町> 報告:田村光範

12月に入り、谷津田はいっきに冬らしくなりました。畔は霜柱が立ち、田んぼの氷も日を増すごとに厚くなってきています。

ジョウビタキ、モズ、ツグミ、エナガ、シジュウカラ、シロハラなどなど。多くの冬鳥たちもやって田んぼも賑やかになってきました。

#### <小 山 町>

- 12/4 初霜(たんぽぽ)
- 12/8 小山の田んぼ初氷(たんぽぽ)
- 12/15 アオジの群れ(たんぽぽ)
- 12/17 水路土手穴奥に夥しい数のホトケドジョウの密集状態を発見!越冬体制?(赤シャツ親父)

# 【イベントのお知らせ】主催: NPO法人 ちば環境情報センター

連絡先:小西 TEL.090-7941-7655 , E-mail : yatsudasukisuki@gmail.com

## <下大和田谷津田>

・第286回 下大和田YPP「どんど焼きと昔遊び」 ※新型コロナ感染状況により内容等が

日 時: 2023 年 1月14日(土) 9時45分~14時 雨天中止 変更になることがあります。

場 所:下大和田 わいわい広場

**内 容**:正月飾りや、かかしをお焚き上げします。ベーゴマやけん玉などの昔あそびもします。

持ち物:お椀とお箸、長袖長ズボンの服装、帽子、ゴミ袋、飲み物、敷物。

参加費:300円(小学生以上)

#### ・森と水辺の手入れ 「田んぼの畦の整備」

日 時: 2023 年 **1月22日(日) 9時45分~12時** 雨天中止

持ち物:長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物、午後まで活動する方は弁当、敷物

参加費:無料

# ・第8回 森の手入れ「観察路と水路の整備」

日 時: 2023 年 **1月29日(日) 9時45分~12時** 雨天中止

持ち物:長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物、午後まで活動する方は弁当、敷物

参加費:無料

#### ・第277回 下大和田谷津田観察会とゴミ拾い

日 時: 2023 年 **2月 5日(日) 9時45分~12時** 雨天決行

内容: 冬越しの鳥との出会いや木々の冬芽・葉痕を求めながら谷津を巡ります。

持ち物:筆記用具、飲み物、長袖長ズボンの服装、長靴(通常の)、帽子、あれば双眼鏡、ゴミ袋

参加費:100円

# <小山町谷津田>

#### ·第 211 回 小山町 YPP「畦の整備2」

来期に向けた田んぼの整備を行います。今季はイノシシによる被害が大きく応援頂けると助かります。

**日 時**:2023 年 **1 月 1 4 日(土) 1 1 時~** ☆凍結しているため時間を遅らせます。

場 所: りんどう広場

参加ご希望の方は、赤シャツ親父 (e-mail; tomizo i@nifty.com)までご連絡下さい。

#### **くちば環境情報センター 共催のイベント>**

#### ・シンポジウム 古くて新しい社会システム「コモンズに学ぶ、これからの地域再生」

下大和田の開発計画をきっかけにシンポジウムを実施することになりました。

このシンポジウムは、千葉市内に残された 100 ヘクタールもの谷津田となだらかな丘陵のつらなる里地里山で、大きな開発計画が提案されていることをきっかけに、多くの方とともに地域の自然環境について考える機会を持つために開催いたします。全国でふるさとの山河が、過去の営みから断ち切られるかのように、地形を大きく変えられて、経済的に利用される。そのような流れがますます加速しています。かつて、集落を取り囲む起伏豊かな里山は、その地域に暮らす人々、さらには次世代も含めた「共有財産=コモンズ」として考えられていました。

(NPO法人地球守のHPhttps://chikyumori.org/2022/12/02/20221122/より)

日 時:2023年2月11日(土)祝日 13:30~16:30

会場:千葉市文化センター 5階セミナー室

定 員:100名(会場)/500名(オンライン)

参加費:2,000円(会場参加)、1,000円(オンライン参加)

参加・申込方法 :peatix からお申し込み下さい。→ https://commons-symposium.peatix.com